






【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
国民生活センター	中学校第1学年	1 - 4 教室
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「契約って、なんだろう？」</p> <p>「契約」とは何か、「契約」はなぜ守らなければならないのか、「契約」をやめたいときはどうすればよいか、といった、「契約の基礎」を日常生活の身近な例から学びます。また、「アダルトサイトの請求画面が消えない!」、「無料のオンラインゲームと思ったのに、料金を請求された!」など、中学生が巻き込まれやすいインターネットトラブルの事例などをもとに、トラブルに遭ってしまったときの対処方法やトラブルに遭わないためにはどうしたらよいか理解します。</p>		


【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
消費者関連専門家会議(ACAP)・プロミス	中学校第1学年	1 - 5 教室
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「カードゲーム『お金の役割』」</p> <p>JCFA(日本消費者金融協会)が製作している金銭教育教材の「カードゲーム/お金の役割」を使用して、「物々交換の時代」と「物品貨幣の時代」を体験します。さらに道具としてのお金の役割である「物を交換する」「価値をあらわす」「価値を蓄える」ことについて、カードゲームを通して楽しみながら学ぶことができます。</p>		


【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
ソフトバンクモバイル・企業教育研究会	中学校第1学年	1-6教室
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「考えよう、ケータイ」</p> <p>NHKの『ケータイ・ネット社会の落とし穴 Vol.3 ブログ社会の落とし穴』第1話「ブログと個人情報～「日常」が「情報」に変わるとき～」を視聴し、インターネット上へ個人情報等を公開したり、書き込みしたりすることによるトラブルを取り上げ、不特定多数の人に見られるサイトへの情報発信に対する意識をもたせます。約10分の映像教材では、ブログに個人情報を公開し続けた中学生が現実社会でトラブルに巻き込まれてしまう様子を描いています。こうした映像教材から、情報発信に対する意識をもたせ、情報発信のあり方について考えます。</p>		
		


【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
消費者教育支援センター	中学校第2学年	2-1教室
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「ゲームとロールプレイングで学ぶ契約トラブル」</p> <p>訪問販売や通信販売でどうして契約トラブルが生じるのか、販売勧誘に対してどう対処・対策をとったらよいのかについて、様々な契約トラブルの事例を扱った「悪質商法対策ゲーム」や「ロールプレイング」を使って理解を図ります。悪質商法の名前やだましの手口を覚えるというだけでなく、契約の基本と契約トラブルの背景にある消費者と事業者との情報。交渉力の格差を知り、販売勧誘の断り方、情報通信の適切な利用法、消費生活センターなどの相談機関の活用法を学びます。</p>		
		

【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
大垣共立銀行	中学校第2学年	2-2教室
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「お金はどこからやって来るんだろう?」「貯金したお金はどこへ行くんだろう?」 ご両親の職業についてなど、生徒自身の身近な大人のしごとを「お金やモノの流れ」。「お金がもらえる仕組み」などの、経済活動の概要について図解を交えて学んでいくことにより、「しごとへの理解」、「お金を得ることの難しさ、大切さ」を伝えていきます。様々な職業について学び、その中で「お金の流れの橋渡し」の役目をしている銀行などの金融について触れ、「貯金の大切さ」、「貯金の行き先」などを学んでいきます。</p>		
		

【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
KDDI	中学校第2学年	2-3教室
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「KDDI ケータイ教室」 ケータイを利用する上で、必要な情報判断の重要性を理解し、トラブルの被害者にも加害者にもならないためのルールや責任について学びます。</p>		
		

【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
読売新聞社	中学校第2学年	2-4教室
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「情報社会を歩くコツ～メディアリテラシー～」 テレビにラジオに雑誌、インターネット、そして新聞。私たちの周りには多くの情報源があります。何かの情報がほしいとき、皆さんはどうやって調べていますか?「ちょっと知りたいだけ」というときもあれば、「もっと深く調べたい」というときもあるでしょう。各メディアの利点と欠点、便利な点と不便な点などを一緒に考えながら、効率よく、正しい情報を集めるコツを学びましょう。簡単なレクリエーションを通じ、新聞の読み方を知ってもらえたら、と思っています。</p>		
		

【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会(NACS)	中学校第2学年	2-5教室
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「身のまわりのリスクについて考えよう」</p> <p>身のまわりのリスクについて、「100%の安全は不可能であること」を理解することを目的とします。講師からリスクについて簡単に説明し、視覚的なイメージを得るため製品事故のDVDを視聴し、グループ毎に話し合っ、て、「生活シーン図」からリスクを見つけ出します。テーマを決め、各自ワークシートを記入した上で、リスクを減らすためにどうすればよいかグループ内で意見を出し合い、各グループで話し合った内容をそれぞれ発表します。最後に講座全体を振り返り、リスクについて話し合うことの大切さを認識します。</p>		

【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
早稲田環境教育推進機構・企業教育研究会	中学校第2学年	被服室
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「節電を科学しよう!」</p> <p>この冬も節電が社会的に求められています。電化製品の中でこういった機器が電力を大量に消費するのか、自転車発電の実験で体感します。その後、電力をあまり使うことなく、暖かく過ごすためにどうしたらよいか、考えます。</p>		

【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
第一生命保険	中学校第2学年	第2音楽室
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「ライフサイクルゲームⅡ」で未来を体験! ～ライフプランについて考えてみよう～</p> <p>すごろく形式の「ライフサイクルゲームⅡ～生涯設計のススメ～」を4名程度のグループで実施し、年代ごとのライフイベント、各年代で発生しうるリスク、それに対する備え、また消費者として知っておくべき消費生活に関する知識などを楽しみながら学べるようにします。ゲーム終了後は、ゲームで体験したことを踏まえ、これからの人生を考えるためのライフプラン表の作成を時間の許す範囲で行う予定です。</p>	